

# にのみやまちとしょかん 図書館だより

2004.9.15 発行

(奇数月 15日発行)



第11号

暑い暑い夏もようやく終わりに近づき、図書館も平日でも来館者数の多い“夏休みモード”から、“通常モード”に戻つつあります。夏休みだけではなく、「また来たいな」と思ってもらえるような図書館でありたいと思っています。

## 特集 二宮を知る本

二宮のことについて知りたい、というときに役立つ地域資料コーナーの本。でも自分の知りたいことが載っている本を見つけるのはなかなか難しいですね。そこで今回の特集では、調べるのによく利用される本を、二宮の地域資料コーナーの中からいくつか紹介します。(地域資料コーナーの本は貸出できません。館内でご覧ください。)

カッコ内は 請求記号 / 著编者,発行年 / ページ数,大きさ

## 二宮を知る(歴史・全般)

### 『ふるさと再発見!! - 探訪にのみや - 』

(N C0 / 教育委員会編 1990 / 32p 21cm)

二宮の歴史や地名から、産業や民話まで、二宮の姿をコンパクトに知ることができるガイドブック。手軽に読める一冊です。

### 『二宮町史 通史編』 一般書架(213.7)は貸出可

(N B1 / 二宮町編 1994 / 1083p 22cm)

古代から1980年代前半までの、二宮のあゆみ全てがわかります。また、資料編として『原始・古代・中世・近世』(手引き書あり『二宮町史を読む人のために』)『近代・現代』(1872年~1985年)『自然』、別編に『寺社・金石文』があります。さらに『二宮町史略年表』は、二宮町域の原始時代から昭和60年までの約1800の事項が、国や県の動向とあわせて掲載されています。



### 『二宮町郷土誌』

(N B1 / 教育委員会編 1972 / 345p 27cm)

二宮の自然・歴史・産業・文化・教育など各般に及ぶ事項を知ることができる一冊です。昭和47年発行。

### 社会科副読本

### 『わたしたちの二宮』

(N Q5 / 教育委員会編 2002 / 103p 30cm)

町内小学校の社会科副読本。現在の二宮の写真も豊富です。



## 史跡・地名を調べる

### 『ファミリー・ハイキング 二宮史跡めぐり』

(N C0 / 広報編集委員会編 1984 / 23p 21cm)

23箇所の神社・寺院などを紹介しています。

### 『にのみやの地名』

(N C2 / 教育委員会発行 1994 / 179p 21cm)

地形と地名、歴史的な地名、大字小字の由来などがよくわかります。



## 仏像を調べる

### 『二宮町の仏像』 1~3

(N C5 / 教育委員会編 1973~82 / 13~15p 26cm)

寸法・特徴・銘など、写真入りで詳しく載っています。



## 金石文を調べる

### 『二宮の金石文』

(N C0 / 教育委員会発行 1980 / 79p 21cm)

道祖神、庚申塔など石造物の所在・規模・歴年・特徴が一覧できます。



## 人物を調べる

### 『二宮町近代史話』

(N B6 / 教育委員会編 1985 / 343p 27cm)

幕末から昭和10年頃までの二宮の地方自治・産業文化に寄与した人々が載っています。



## 自然を調べる

### 『二宮の野草』 一般書架(471)は貸出可

(N U7 / 山本絢子・奥村陽子著 2001 / 48p 21cm)

身近な野草をカラー写真で紹介しています。

### 『二宮の鳥 10周年記念小冊子』

(N U6 / 二宮野鳥観察会編 2000 / 59p 19cm)

探鳥地案内もあり、野鳥観察に役立ちます。



## 今・これからを調べる

### 『二宮町統計書 平成15年版』

(N M1 / 総務部地域情報課編 2004 / 99p 30cm)

各分野の基本統計資料が毎年でています。

### 『にのみや総合長期プラン』

(N F2 / 総務部企画室編 2003 / 88p 30cm)

2012年度までの町の総合的な指針です。





今月の展示では、園芸コーナー以外の棚から「庭」に関する本を集めてみました。  
 その中で、文学者の庭作りに関するエッセイもとりあげているのですが、ここでご紹介するのは『<sup>ゆうにわ</sup>夕庭』(丸山健二文・作庭 / 萩原正美撮影 / 朝日新聞社 / 914マル)です。「私が追い求めてやまない庭というのは、私がめざしてやまない小説といっしょで、現実と想像、地味と派手、抑制と浮揚、安らぎとときめき、混乱と秩序、野生種と園芸種、そうした相反するテーマのちょうど境目にある、紙のように薄い、ぎりぎりのはざまに存在している。」丸山氏の作庭と執筆への思いが迫ってきます。2年間の四季を通して撮影したという萩原氏の作品は、私達を、作者の造り上げた至高の園へと導いてくれます。

## 新しく入った本 CD DVD



『週末を楽しむ東京の小さな  
美術館・博物館2005年版』  
(成美堂出版編集部編集 / 成美堂出版 / 706.9シ)



誰にでもある“ほっ”とする場所。その中に美術館や博物館を加えて素敵な時間を過ごしてみませんか。

この本には、東京など230館の最新情報がテーマ別にカラー写真と地図で紹介されています。また、各館ごとに展示内容や入館料、休館日の他レストラン、ロッカー、身障者対応の有無

など施設の情報も分かりやすく載っています。

一日ゆっくり過ごしたり、仕事帰りや東京散歩の途中に立ち寄ったり、体験教室に参加したりと、目的に合わせて楽しく探せる本です。この秋はお気に入りの美術館や博物館をみつけてみませんか。

### コンセントの穴

左右の大きさの違い -

コンセントの穴をよく見ると、左の穴のほうが大きくできています。これはなぜでしょうか？

家庭用の電気は通常、6600ボルトの高圧電流を柱上変圧器で100ボルトに変換して供給されています。ところが何らかのトラブルで高圧電流がそのまま入ってきたら、家庭内の電化製品は一瞬にして壊れ、大事故になりかねません。そこで必要となるのが、地面(地球)に電気を逃がす役割をするアースです。家庭用の電線の片方は、そうした場合に備えてアースにしてあります。このアースにつながっているのが、コンセントの左側の穴なのです。



画像なし

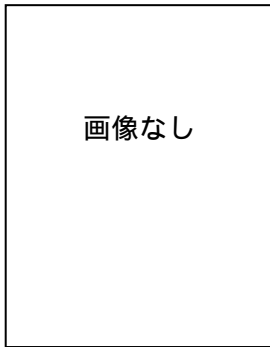
「アメイジング・グレイス」は、黒人霊歌として、讃美歌<われもすくいし>として、またCMソングやテレビドラマの主題歌として、歌い継がれてきました。9.11事件以降さらに歌われる機会も増え、平和への祈りとして多くの人の心に染み込み続けています。

このCDには、歌唱のみならず、様々なアレンジやスタイルによる全10バージョンの演奏が収録されており、その響きを十分に味わえるはず。日本のソプラニスタ(男性ソプラノ)の歌声も魅惑的です。

秋の夜長、どんなシチュエーションで聴いても、新たな感動に誘われ、疲れた心が優しさに包まれていくことでしょう。

## 映像 DVD

『柳川堀割物語 - 新文化映画 - 』  
(フジテレビ・エンターテインメント / 517ヤ)



画像なし

環境悪化が進んでいた福岡市・柳川のシンボル「堀割」を題材にしたドキュメンタリー。

実際に市職員時代から堀割の埋め立て計画に反対し、浄化運動に努めた・<sup>ひろまつ つかえ</sup>広松伝氏の協力の下、「平成狸合戦ぽんぽこ」などのアニメーション映画で知られるスタジオジブリの高畑勲監督・宮崎駿監督によって、1984年～85年にかけて撮影、制作されました。堀割の美しい四季を通じ、人と水との関わりを丹念に描いたこの作品は、ジブリのアニメ作品にも通じた視点を持っているのではないのでしょうか。

## 録音 CD

『Amazing! 究極の<アメイジング・グレイス>  
コンピレーション 』 (ユニバーサルミュージック / 2017)

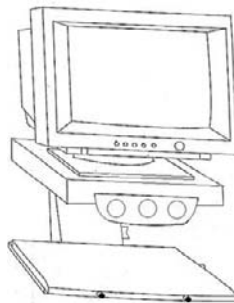
# 図書館発見

## 図書館利用に障害がある人へのサービス

二宮町図書館は、運営方針の中で「赤ちゃんからお年寄りまで、誰でも気軽に利用できる図書館」「高齢者・図書館利用に障害のある人へのサービス」を掲げ、多くの方に利用していただけるよう運営に取り組んでいます。

現在、その取り組みとして図書館では、活字の大きな本やCDブックを購入したり、館内に拡大読書器を設置しています。また、図書館に来館できない施設入居者の方へ本を団体貸出しています。視覚障害の方を対象としたサービスとしては、館内にある朗読サービス室で、一対一で視覚障害者の方に本を朗読する（対面朗読）サービスや、図書などをカセットテープに録音する（録音図書）サービスを町内のボランティアの方々をお願いして行なっています。

図書館では、もっと利用できる資料を増やし、情報提供の機会を広げたいと思い検討してきました。その結果、今年度図書館ボランティア養成講座第1回目として、録音図書・初級編を開催することになりました。この講座は、二宮町在住の視覚障害のある方への朗読や録音図書の作成をしていただけるボランティアの養成を目的に開催されるものです。受講後は、図書館でのボランティア活動に協力していただく予定です。



拡大読書器  
(2F 学習室内にあります)

## ベストオーダー

2004年7月～8月

この期間に予約が多かった本です

### 【児童書】

- 第1位 このはのおかね、つかえます
- 第2位 ちびねこグールのぼうけん
- 第3位 すてねこタイガーと家出犬スポット
- 第4位 海で見つけたこと
- 第5位 ハリー・ポッターと炎のゴブレット 上
- ” ハリー・ポッターと炎のゴブレット 下

### 【一般書】

- 第1位 空中ブランコ / 奥田英朗
- 第2位 博士の愛した数式 / 小川洋子
- 第3位 世界の中心で、愛をさけぶ / 片山恭一
- 第4位 I C O - 霧の城 - / 宮部みゆき
- ” ダ・ヴィンチ・コード 上 / ダン・ブラウン
- 第5位 犯人に告ぐ / 零井脩介
- ” パカの壁 / 養老孟司
- ” ダ・ヴィンチ・コード 下 / ダン・ブラウン

## 二宮ゆかりの人物

## 原 三郎 - オリンピックによせて -

8月13日から開催されたアテネオリンピックでは、二宮町出身の鈴木真理選手が町民の期待を担って参加されました。

ところで皆さんは、遠い昔オリンピックに二宮ゆかりの人物が参加されていた事をご存知でしたか？原三郎氏がその方で、小田原中学卒業後早稲田大学入学、在学中に漕艇選手の一員として、1932年(昭和7年)第10回ロサンゼルス五輪に参加しています。

このオリンピックをもとにした小説に『オリンポスの果実』(田中英光著)があります。オリンピック出場のため昭和7年6月横浜港から出航し二週間にわたる洋上での生活、若い男女の清らかな抒情、オリンピックへの高揚感、かの地での様子、準決勝に出場できなかった喪失感、帰りの船の中での嫌悪感などがリアルに描かれている作品です。著者の田中英光氏は昭和20年代に活躍した作家で、選手の一員として原氏と共に参加しており、この作品中で原氏は「矢野清」、田中氏は「大坂」としてクルーのモデルとして登場しています。原氏が体の大きな田中氏を漕艇部に誘った事から、二人はチーム内でも親しく、卒業後も勤務先や自宅を訪ねたりと交流がありました(原氏ご長男談)。

原氏は早稲田大学卒業後東京新聞入社、運動部長、取締役などを歴任され、昭和40年から6年間日本漕艇協会の理事長も務められました。昭和19年(34歳)から晩年まで二宮にお住まいになり、二宮町勤労者会( )では創立当初からの会員でした。二宮

の文化事業にも尽力され、全町民にむけての夏期大学が昭和31年より開催、第1回より講師として「オリンピックについて」の講座を受け持たれました。この夏期講座は町内外から多彩な講師が参加、多くの町民が受講し、二宮の文化を支えました。原氏は相撲にも造詣が深く『大相撲名勝負ものがたり』の著書もあります。このように多方面でご活躍されていましたが、昭和62年1月18日肺炎のため東海大学大磯病院で亡くなりました。77歳でした。

画像なし

第10回ロサンゼルス五輪エイト日本代表

後列右から3人目が原三郎氏、その左隣が田中英光氏(『早稲田スポーツの一世』より)

二宮町勤労者会

戦後、新しい税法により高率を課せられた二宮町の勤労者は、軽減運動を起こし、これが契機となって二宮町勤労者会が結成(昭和26年9月)。その後、「明るい住み良い町づくり」をスローガンに「勤労にのみや」の発行(昭和28年～)などを行ない、これらの文化活動が、後の文化団体連盟の礎となった。

参考資料 『日本文学全集 71 名作集 昭和編 上3』(新潮社/1967/918.6:71) / 『国文学解釈と鑑賞』1984年11月臨時増刊号(至文堂) / 『彷徨する酒呑童子 - 風論・田中英光』(矢島道弘著/三弥井書店/2001) / 『早稲田スポーツの一世』(早稲田大学/1993) / 『早稲田スポーツ百周年記念誌』(早稲田大学体育局/2000) / 『勤労にのみや』(二宮勤労会/NF5) / 『大相撲名勝負ものがたり』(原三郎著/光風社書店/1977)

## 利用者の声 Q&A

**Q：今日のスポーツ新聞が、なぜ新聞架にないのですか？**

**A：残念なことです。最近特に、抜き取りや切り取り、持ち出しが多く発生している為、やむをえず、カウンターに取り置きしています。当日分をご覧になりたい方は、書庫内資料閲覧申し込み用紙に記入の上、カウンターにお申し出ください。大切な図書館資料ですので、ご協力をお願いいたします。**

## お知らせ・お願い

### 特別館内整理休館のお知らせ

9月24日(金)～9月30日(木)の7日間、蔵書点検のため休館します。休館前の貸出の際、返却期限に変更がありますので、ご確認ください。皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

**お願い** 特別館内整理休館中の図書・AV資料の返却はご遠慮ください。

### 図書館ボランティア養成講座(録音図書 初級編)開催のお知らせ

視覚障害者の方への対面朗読及び録音図書の作成をするボランティア養成講座です。(P. 3の図書館発見もご覧ください)

開催日	11/11(木) 18(木) 25(木) 12/ 1(水) 9(木) 16(木)	全6回
時間	午後1時～3時30分	
場所	ラディアン ミーティングルーム2	
募集人員	町内在住者 20名 (初めてのの方が対象です)	
申込	10月から募集予定です 詳しい募集内容は、広報にのみやお知らせ版10月号(9/25発行)に掲載します	

### 雑誌のリサイクルコーナー設置日の変更

2004年の9月のみ第3日曜日(9/19)となります。〔通常は第4日曜日〕

## 行事

くわしくはお問い合わせください。

### ちいちゃいおはなし会

9月 8日(水)  
10月 6日(水)  
11月 10日(水)

### おまけのおはなし会

### おはなし会とおりがみあそび

9月 18日(土)  
10月 16日(土)  
11月 20日(土)

### わらべうたであそぼう!

9月 17日(金)  
10月 15日(金)  
11月 19日(金)

### 雑誌のリサイクルコーナー

9月 19日(日)  
10月 24日(日)  
11月 28日(日)

## 展示テーマ

8月

一般 / 『おおぞら』  
児童 / 『課題図書・すすめたい本』  
児童特設 / 『宿題(自由研究・作文等)』  
A V / 『兄弟姉妹』

9月

一般 / 『庭の本』  
一般特設 / 『東海道五十三次』  
児童 / 『こわいけどすき』

### 6月・7月の特設展示の追加分

6月・・・『野沢 尚さんをしのんで』 『IRAQ』  
7月・・・『第131回芥川賞・直木賞発表』  
『中野孝次さんをしのんで』

### ひとつだけ ～編集後記にかえて

図書館だよりの編集に携わるようになって早1年。相変わらず原稿締切間際にならないと「筆」ならぬ「キーボード」が進まない。しばらくパソコンとにらめっこが続き、ふと文章が浮かぶと忘れないうちに急いで入力。忘れないようにと焦っているから、うまく漢字の変換がいかない。「なんだこのパソコンは!」とパソコンに八つ当たりをすることがあったりなかったり... 先ごろ、日本漢字能力検定協会が思わず笑ってしまうような漢字の変換ミスの例を募集したところ約1600例ほど寄せられたという。「美白」が「美は苦」、「西郷どん」が「最後うどん」などなど。パソコンに八つ当たりするのではなく、おかしな「偶然の産物」探しをするぐらいの余裕を持ちながら図書館だよりに作ってあげればいいな。(青)